

2026 タイ&その他アジア地域 有給ホテルインターンシップ

今後さらなる成長が期待されるアジアの観光業界で
観光・ホスピタリティーの経験を積み、
将来グローバルに活躍されたい方に最適なプログラム



株式会社キャリアエクスチェンジ

〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー11階

Tel:03-6278-8750 Fax: 03-6264-8758 info@career-ex.com



アジアホテルインターンシッププログラム

本プログラムは、語学力やコミュニケーション能力、多文化適応能力、ホスピタリティスキル、問題解決力、自信など、グローバル人材に求められる能力を総合的に育成します。参加者は無償の滞在先と勤務日の食事提供がほとんどのため、費用を抑えて海外経験を積める点も魅力です。ポジションはフード&ビバレッジ、フロント、調理、ハウスキーピングなど多様。インターンの希望やスキルに応じて配属され、タイ、香港、モルディブ、マレーシア、インドネシアなどの高評価ホテルで勤務できます。アジア地域での長期滞在を通じてその土地の文化や言語に触れられるため、アジアでのキャリアを考えている学生や新卒の皆様におすすめのプログラムです。



プログラム概要

期間	最短3ヶ月～12ヶ月まで
エリア	タイ・香港・モルディブ・ベトナム・マレーシア・インドネシア
シフト	週40～48時間・夜勤あり
報酬	平均 200 USD to 400 USD(30,000円～60,000円)/月
待遇	滞在先無償提供・勤務日3食無償提供・ビザ費用会社負担・政府指定従業員保険提供 *一部例外あり（最終ページ参照）
ビザ	労働者ビザ

こんな方におすすめ

1. 英語を使って働く経験がしたい
2. 就職・転職活動で自分をアピールする武器を身に付けたい
3. 将来グローバルに活躍したい
4. アジア就職の足掛かりにしたい
5. ホテル・航空業界に進みたい
6. アジアの文化や言語に興味がある
7. 低予算で長期渡航したい

タイが一押し

理由：タイはアジア随一の観光立国。ゆえにホスピタリティの水準が高く、世界各地からゲストが訪れる国際的な環境で経験を積める！

プログラム参加条件

年齢	18歳以上35歳以下であること
英語力	日常会話レベル以上の英語力があること
学歴	専門学校、短大、大学、大学院のいずれかに在籍中あるいは卒業後2年以内であること
職歴	不問 ※ホスピタリティ関連の経歴がある方が派遣先が見つかりやすくなります
その他	■ ホスピタリティ精神がある方 ■ 心身ともに健康な方（派遣先によって健康診断受診が必要） ■ 慣れない環境で直ぐに適応できる方 ■ 適応能力があること ■ 変則的なシフトに適応できること

求人例

一流ホテルの求人を豊富に紹介しております。一例にはなりますが、以下のような高級ホテルでインターンができるチャンスがございます！



- ・[タイ・プーケットの五つ星ホテルにてフロントスタッフ](#)
- ・[タイ5つ星ホテルでフード&ビバレッジスタッフ](#)
- ・[タイの5つ星ホテルにてハウスキーピング](#)

業務内容

フロント

●ゲストのお迎えや交流 ● チェックインやチェックアウトの業務 ● 部屋の割り当てや事務作業 ● 支払いの対応 ● レストランや近隣交通手段、観光の案内等コンシェルジュ業務 ● ゲストからのリクエストや質問への対応 ● ホテルの料金、パッケージの種類、部屋の種類、割引キャンペーン等の情報の把握 ● ゲストの滞在をより良いものにするために各部署との連携 ● クレーム等の対応 ● その他フロントに関する業務

フード&ビバレッジ

●ゲストのお迎え ● レストランやメニューに関する質問への受け答え ● 注文を取る ● 食事の提供（レストラン内やルームサービス等） ● レストランや仕事場の清掃 ● テーブルセッティング等の事前準備 ● カクテル等の作成 ● 在庫管理 ● 食器やバーで使用するグラス等の掃除

ハウスキーピング

●お部屋や共有場所の清掃 ● スケジュールや求められるレベルに合わせた部屋の確認 ● ホテルの一員としてゲストとの交流 ● クレームへの対応 ● ホテルの一員として、身だしなみや安全に注意をして業務を全うする

滞在先

部屋タイプ：2人～4人シェア

設備①：電気・エアコン・水道、インターネット利用可能

設備②：ベッドルーム、リビング共同エリア・キッチン・冷蔵庫・トイレ・お風呂・WiFi・ジム

食事：勤務日無償提供 ※受け入れ先ホテルが負担

注意点：部屋タイプや設備、写真は一例です。配属のホテルによって滞在先によって異なります。光熱費やインターネットは一部自己負担となる場合もございます。



タイのご紹介



タイにとって観光産業は基幹産業の一つであり、豊富な観光資源を活かし、堅調に観光客数、観光収入を増加させてきました。熱帯のビーチ、豪華な王宮、古代の遺跡、そして仏像が飾られた華麗な寺院などの観光名所が世界中の旅行者を魅了しています。

タイではなんと国内総生産（GDP）の20.3%が観光産業からの収益によるものです。タイを訪れる海外観光客の数は、日本を訪れる海外観光客の数を上回り（2021年の調査）、タイが日本を超える観光立国であることをわかりいただけるかと思います。今後もさらに成長していくと予想されるタイの観光業界ですので、国内のホテルやリゾートでは、人材の需要が急速に増加しております。

す。タイの主要な話し言葉はタイ語です。しかし、英語は第二言語として広く話されておりますし、またホテルの利用者はほとんどが外国人ですので、インターン先の言語環境は英語となります。活動を通して英語力も伸ばして頂けることでしょう！日系企業の進出数は中国、アメリカに次いで第3位です。日本からみても注目のエリアであることは間違いありません。

ファクトシート

気候：バンコク年間を通じて暑い気候が続き、一年を通して寒暖差はほとんどなく、温暖な気候が好きな方にお勧めです。

服装は日本の真夏の服装で問題ありません。

タイの気候は**暑季**（3～5月頃）

雨季（6～10月頃）**乾季**（11～2月頃）の3つに分かれています。雨季は突発的で短時間で終わる雨（スコール）がありますが、長くは続きません。

ベストシーズン：タイ観光のベストシーズンは、**乾季**と重なる**10月～4月**です。ホテルにとってもこの時期が**繁忙期**となります。反対に、**雨季**である**6月～10月**はホテルや観光業にとって**閑散期**となっています。

人気観光地：ワット・プラケオ（エメラルド寺院）、ワット・アルン（暁の寺）、アユタヤ世界遺産、サムイ島、パタヤビーチ

バンコク年間平均気温



タイ生活情報

ホテル情報：

従業員の国籍は？：タイ人50%&その他50%(中国、ロシア、インドネシア、他アジア系)

ゲストの国籍は？：中国人の方が多め！また、アジア圏やヨーロッパ、ロシアも

使用言語は？：英語でOK！タイ語を使用できなくても問題ありません。

日本人スタッフの需要は？：日本人観光客が多いため、特にオペレーション担当（フロント等）は日本人を積極的に採用しています。

生活環境：

- 観光立国であるタイは観光客や外国人が多く、外国人に優しい国
- 英語表記もあり、タイ語を使用できなくても日常生活を送ることができる
- 高島屋、日本の雑貨屋、日本食品を取り扱いスーパーマーケット等があり日本人が生活しやすい
- バンコクはスカイトレインやサブウェイ、バスが主流。利便性が高い！
- プーケットはGrab（配車アプリ）を使用する移動が便利
- 日中であれば一人で出歩ける安全な環境！とくにホテル周辺や滞在先周辺は安全

その他派遣国のご紹介



マレーシア

公用語はマレー語です。マレーシアはマレー系、インド系、中国系などの多くの民族で形成された多民族国家です。各民族間の様々な宗教が織り交ざり、食文化においても互いに影響しながら独自の発展をしてきました。日本人の移住先として15年連続「住みたい国ランキング」一位にランクインしています。

※マレーシアは在籍中の大学生あるいは大学院生のみが最大6か月間参加可能なプログラムになっています。



インドネシア

公用語はインドネシア語です。マレー語とインドネシア語はほとんど同じだとよく言われます。インドネシアの民族は約300種族ですが、大半がマレー系です。イスラム教徒が国民の約85%を占めており、次にキリスト教、ヒンドゥー教、仏教と続きます。イスラム教徒が大半の国ですので、イスラム教徒の信仰に配慮したエチケットやマナーが多くあります。

ベトナム

公用語はベトナム語です。人口のほとんどがベトナム人ですが、少数民族や中国系の方もいらっしゃいます。儒教や仏教の教えを大切にする価値観が広く根付いており、心優しい素朴で真面目な人々が多い国です。



その他派遣国のご紹介



香港

公用語は広東語と英語です。人州構成は 約9割が中国人で、残り 1割程度がフィリピンやインドネシア、英国人です。経済的自由度が世界でトップクラスであることが特徴です。

※香港は在籍中の大学生あるいは大学院生のみが最大6か月間参加可能なプログラムになっています。



モルディブ

公用語はディベヒ語ですが、英語は市内やリゾートで通じます。50万人程度の人口のうち、外国人25%を占めています。青い海、数々のサンゴ礁などの大自然を楽しめる世界有数のリゾート地です。

気候

マレーシア

年間を通して高温多湿な熱帯気候で、平均気温は25℃から35℃、湿度は高く70%から90%です。季節は雨季と乾季に分かれますが、どちらの季節でもスコールと呼ばれるにわか雨が降ります。 **インドネシア**

赤道直下の熱帯地域に位置し、通年27～28度の気温です。高温多湿の熱帯性気候で、乾季（4月～9月）と雨季（10月～3月）に分かれます。

ベトナム

熱帯モンスーン気候に属し、全体としては高温多雨で雨季と乾季に分かれ、気温が22℃以上という特徴があります。とはいえ南北に細長いため、北部・中部・南部では季節の移り方異なります。

香港

亜熱帯気候で、年間を通して温暖な気候です。夏は長く、湿度が高く、気温は平均で28℃～32℃程度になります。冬は比較的短く、乾燥しており、気温は約15℃～20℃です。

モルディブ

高温多湿の熱帯性気候で、年間を通して平均気温が26℃～33℃です。気候はモンスーンの影響で、乾季（12月～4月）と雨季（5月～11月）に分かれます。

※東南アジアの繁忙期は、**12月～4月頃**になります。繁忙期に向けた採用は**9月～10月頃**に始まります。

インターンシッププログラム参加の流れ

1

カウンセリング実施、英文履歴書の提出

※渡航の1年~6カ月前まで

学歴や年齢、希望。英文履歴書の内容を踏まえ空き状況を確認いたします。

2

参加票&同意書の提出・事前インタビューの実施（無料）

参加票および同意書を提出いただきましたら、インターン手配担当スタッフと英語でオンライン面談を実施します。面談の結果を踏まえ、プレイスメント条件（参加時期・ポジション等）が決まります。

3

お申込金のお支払い ※77,000円のお支払い *プログラム料金の一部金

面談を経て参加を決定いただきましたら、お申込金を期日までにお支払いくださいませ。

※お申込金のキャンセル・返金には、一切応じられません。

4

専用履歴書・ビデオレターの作成、プレイスメントの開始

ホテル手配用の履歴書を作成（フォーマットあり）。ビデオレターの作成は任意。専用履歴書が完成しましたら、プレイスメントを開始します。タイでは渡航日が一年後までであればプレイスメントができます。プレイスメントの期限は開始から1年です。

5

企業との面接実施

面接はオンラインで行われます。ホテルワーカーに相応しい身だしなみと態度で臨みましょう。参加者のメールアドレスに直接面接実施依頼に関する連絡が入ります。プレイスメント開始後は、頻繁に受信ボックスを確認してください。

6

受入企業の決定 ※プログラム費用残金のお支払い

面接に無事合格できましたら、受入が確定します。各種書類に署名や記入をしていただいたうえで、ビザの申請を開始します。ビザ申請にかかる期間は数週間~3カ月程度です。

7

ビザ取得後、航空券の購入・海外旅行保険の加入

ビザ取得後、ホテルに航空券の日程を指定していただき、航空券を購入します。弊社が紹介している旅行代理店をご利用いただくと特典がありますのでぜひ担当スタッフにご確認ください。ホテルの承認が下りるまで正式なインターン開始日や渡航日は決定しませんのでご注意ください。

8

出発準備

渡航前にオリエンテーションを実施いたします。弊社スタッフとの渡航前オリエンテーションに加え、ホテルインターン手配提携先のスタッフとのオリエンテーションも実施いたします。

9

現地到着

到着後、インターン開始

ホテルインターンシッププログラム料金

プログラム料金に含まれるもの

カウンセリング、プログラム登録費(77,000円)、履歴書添削、各種事務手続き、書類選考手配、企業紹介、企業インタビューアレンジ、企業情報提供、受入確認書取寄せ、通信・郵送費、現地生活情報提供、出発前オリエンテーション、現地滞在費、ビザ申請費用、海外送金手数料、留学生危機管理サービス(最長6か月間)、消費税

プログラム料金

300,000円

プログラム概算費用

US\$1 = 153円換算

	3カ月間	6カ月間	12ヶ月間
プログラム費用	300,000円	300,000円	300,000円
海外留学生保険料 (目安)	55,980円	121,210円	216,450円
片道航空券 (目安)	50,000円	50,000円	50,000円
ビザ申請費用(目安)	10,000円	10,000円	10,000円
①渡航までにかかる費用合計	415,980円	481,210円	576,450円
滞在費	不要	不要	不要
現地生活費 ※勤務日の食費は基本不要	90,000円	18,000円	360,000円
90日毎ビザ更新料	0円	8,000円	24,000円
②現地でかかる費用合計	90,000円	188,000円	384,000円
現地で得られる報酬 目安 US\$200/月	91,800円	183,600円	367,200円
現地生活支出 (②-報酬)	-1,800円	-4,400円	-16,800円
実際にかかる費用 (①+②-報酬)	414,180円	485,610円	593,250円
	上記はタイバンコクでホテルが滞在先を無償提供できる場合の概算です。最終的に40~60万円程度で参加ができます。報酬が出ることに加え、滞在先や勤務日の食事が無償提供ですので、かなり費用を抑えて長期滞在できます。		

株式会社キャリアエクスチェンジ

〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2

グラントウキョウサウスタワー11階

URL: www.career-ex.com E-mail: info@career-ex.com



注意事項

滞在先に関して

ホテルが滞在先を所有していない場合には、現地のアパートメントに滞在いただきます。その場合、通常はホテルが費用の一部を負担いたします

タイの場合・・・ホテルが滞在先を持っていないケースもあり。ホテルの負担費用の目安は約160USD

※タイのアパートメントやコンドミニアムは月160~320USD程度のスタジオタイプが一般的

ベトナム、マレーシアの場合・・・ホテル手配の無償の滞在先の手配が通常

モルディブの場合・・・全ホテル手配が無償の滞在先有。休日も含め食事の無償提供有。無料クリーニングサービスも有。

香港の場合・・・ホテルが滞在先を持っていないケースもあり。ホテルが一部あるいは全部の費用負担。

インドネシアの場合・・・完全自己負担で滞在先を探していただくケースが多数

ビザ費用の負担および、ビザ申請所要期間に関して

国によっては、インターン生にご負担いただく費用もございます。また、ビザ申請期間も異なります。

タイの場合・・・申請期間：1か月 / ビザ費用：1万円程度

日本国内でEducation Visaを申請するため、申請費およそ1万円程度は自己負担分になります。なお、タイ国内で付与するワークパーミットはホテル側が負担いたします。また、タイのEducation Visaは90日間毎にバンコクの日本大使館で更新をいただきます。更新費用は9000円程度で、こちらも恐れ入りますがインターン生自身でご負担いただきます。

ベトナムの場合・・・申請期間：3か月間 / ビザ費用：100~200USD

ビザ費用はホテル側がお支払いする場合と、インターン生に負担をしていただく場合があり、派遣先によって異なります。

モルディブの場合・・・申請期間：1か月間 / ビザ費用：ホテル負担

マレーシアの場合・・・申請期間：1か月間 / ビザ費用：ホテル負担

香港の場合・・・申請期間：1~2か月間 / ビザ費用：ホテル負担（あるいはインターン生が立て替え後に返金）

インドネシアの場合・・・申請期間：1~3週間 / ビザ費用：ホテル負担

求人の数について

国によって求人の数が異なります。

プレイスメント開始前に希望国を確認いたしますが、求人状況によっては選択肢が限られる場合もございますので、必ずタイやベトナムなど、求人の多いエリアも希望に含めていただくようお願いいたします。

タイ：最も求人が多いエリアです。

ベトナム：比較的求人数が多いエリアです。

モルディブ：主に11月・12月開始を中心に受け入れを行っているエリアです。